



はたらく女性のフロアかながわ (WWFK)

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町8-25-203 本間重子気付

WWFK第11回総会 & お話し

「横浜市の自立支援制度に携わった体験」を聞いて

8月2日の本会総会后、大竹美登利さんから「横浜市の相談事業（家計改善支援）に携わって」のお話を伺いました。

私は精神科病棟の看護師経験の中から、生活保護受給者の暮らしぶりを少し知ることになりました。しかし横浜市の福祉関連の相談支援員の方達が精神科病棟に時々来棟されていても、生活困窮者自立支援制度についてはほとんど知りませんでした。この制度が始まって間もないこともあり、なかなか広報が追いついていないのかもしれない。

大竹さんのお話で、生活困窮者支援の仕組みが外国と日本で違うことや、生活困窮者自立支援制度に取り組むようになり、これまでの生活保護課にこれら生活支援関係事業が一つになり、生活支援課となったようです。なお、その職員が必ずしも市の正規職員だけで運営されているのではなく、嘱託職員や委託で行われている部分があることを知りました。市民の生活を守る非常に大事な取り組みにもかかわらず、嘱託や委託で運営している部分があると聞いて、市の取り組み姿勢の本気度に疑問を持ちました。

他の相談事業も同様かと思いますが、「生活困窮のことで困った時に、役所の敷居が高く相談に行きにくいことがあるようです。相談に行けば、その人の実情に合わせて解決の道すじがみえることもあります。相談に行きやすい状況をつくることが重要」



と大竹さんはおっしゃっていました。

住民の困り事に開かれているべき役所が必ずしも十分に機能していないこと、制度があっても充分活用されていない現状が見えてきました。今後消費税増税や物価上昇など、ますます生活困難が増えそうな中では、生活を自ら守り抜き賢く生きるために、どのような生活自立支援制度があるのか、使い方についても意識できるようにしていきたいと感じました。

相談に来る人たちは、病気になって働けなくなった人や非正規雇用で転々として働いている人、派遣などで働いている若者、クレジットの過剰債務に陥る人などということでしたが、私は息子のことが頭に浮かびました。いつか私の家族もそうならないとも限りません。今回のお話を聞いて、「保護者にも消費者教育が必要」「全国の高校で消費者教育事業をやりましょう」などという意見も会場から出されましたが、生活困窮者のことは他人事とは感じられないなとまた、学習の重要性を強く感じました。

(中嶋ひとみ)

新たな生活困窮者自立支援制度

包括的な相談支援

◆自立相談支援事業

〈対個人〉

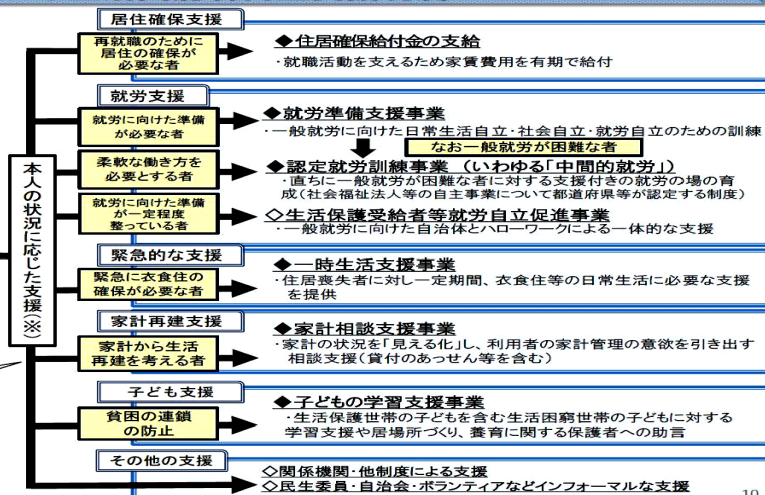
- 訪問支援等(アウトリーチ)も含め、生活保護に至る前の段階から早期に支援
- 生活と就労に関する支援員を配置し、ワンストップ型の相談窓口により、情報とサービスの拠点として機能
- 一人ひとりの状況に応じ自立に向けた支援計画(自立支援計画)を作成

〈対地域〉

- 地域ネットワークの強化・社会資源の開発など地域づくりも担う

基本は、自立に向けた人的支援を包括的に提供

※ 右記は、法に規定する支援(◆)を中心に記載しているが、これ以外に様々な支援(◇)があることに留意



天高しどこまで伸びるビルの骨
リゾートという名のカジノ秋暑し
佐知子

新婦人の活動と 在宅介護の日々 高浦 福子さん(会員)に聞く

記念すべき第60回日本母親大会(2014年)がパシフィコ横浜で行われた時の事務局長を不慣れながらたくさんの方々の協力を得ながら務めました。前年から準備に追われる中、その年の3月に夫の病気が発覚しました。大学教員であった夫は神経変性疾患である「進行性核上性麻痺」という難病の疑いと言われました。

3月に病気が判明してから、神奈川の現地大会の事務局長の責任を背負っての走りながらの日々は本当にしんどかったです。8月の日本母親大会の大役を果たしてから役を退き、夫の介護にあたることになりました。原因が未だに不明、治療法も治療薬もないということで、薬の管理から生活全般にわたる介護介助が必要でした。以来6年余り、病気の進行と闘う夫から目が離せない日々が続いています。

私は福岡県の出身で、食物栄養科の短期大学の助手をしていた若い20代の頃、職場に組合を作りたいと奮闘していました。丁度「働く婦人の中央集会」が東京の九段会館で開催され、地域の仲間たちから送られ、寝台列車で上京して集会に参加しました。集会での畑田重夫さんの講演に深く感動しました。それ以後民主的な運動へ参加するようになりました。

43年前、夫の転勤で福岡から横浜金沢区に転居し、地域の新婦人活動や生協の活動をする中で、3ヶ月の班を組織し、金沢支部の常任委員を経て新婦

人神奈川県本部の専従になりました。県本部で中央委員として17年間奮闘することができたのも先輩たちや県内の仲間たちのおかげです。2005年には、ニューヨークで行われたNP T(核拡散防止条約)再検討会議の国連要請団として参加することができ、多忙な日々でした。

夫の難病は正直、青天の霹靂で、治療・リハビリの方法を求めていくつもの病院を訪れ夢中で走り回り、過ごしてきた介護生活も6年目になり、自分自身の心身の健康維持を考えざるを得ない年齢にさしかかってきました。

夫がショートステイやデイサービスを利用する時間に、自分の時間として、地域の活動、ご近所に新婦人の仲間をたくさん増やしたいと、体験会や小组(サークル)に誘いながら、介護も新婦人も金沢の会員さんに助けられながらやっています。

2017年5月夫の激励と北欧へ行ってみたいと、車椅子の夫とともにスウェーデン・フィンランドへ“うたごえと音楽交流の旅”に出かけました。同行の皆さんが手を貸してくれ、わすれられない旅行となりました。

これからの課題として、仕事を辞めて家族の介護、在宅介護にあたる人たちの権利をどう考えたらよいか。心身の健康の問題、安心して過ごせる自分の時間の保障など、個人だけでは解決できない問題を社会的に保障・充実していくことを学びながら考えなければと思っています。

(聞き手：本間重子)



高浦 福子さん

WWFK第11回定期総会から

8月2日行われた総会では、議案のすべてが承認されました。出された意見は、・箱根登山鉄道のセクハラ組合いじめ配置転換の争議、困って話を聞くのも必要・JAL争議、原告たちが60歳になるのを会社は待っている。神奈川でも支援の組織＝連絡会が8月27日に発足した。・会員は何人なのか、未納者には督促を出す必要がある。通信の発送の時に未納者に1筆書き添える。・「執行額」の表記をわかりやすく。…などです。

【2019年度の事務局体制】

代表 小島八重子

事務局 池田資子、佐久間由美子(会計)、

伍淑子、本間重子、中嶋ひとみ、村田泰子

会計監査 白井洸子

編集委員 池田、本間、小島

【今後の方針の具体化】

総会後、第1回の事務局会議を9月18日に開

- 催。意見や方針の具体化の検討を行いました。
- 9月の通信発送に今後どうしたいかを聞く＝会費をもらえないが、会報の購読をする人には、切手を送ってもらうとかの方法も考えられる。読者会員とか。また、郵便代が上がるのでメールでの配信も。
 - 会員交流は、12月1日に高麗博物館特別展を見学し、韓国料理を食べながら望年会を行う。

自治体学校・女性分科会

とき: 2019年11月4日(月・休日)

13時30分～16時30分

ところ: 横浜市健康福祉センター

参加費:分科会のみ参加は700円

内容:「自治体と統計…

ジェンダーの視点で統計を見る…」

★講演 伊藤陽一氏(法政大学名誉教授)

★意見交換

君嶋ちか子がゆく⑰

…神奈川県議会報告

カジノで示された知事の姿

▼林市長を一貫して擁護する黒岩知事

林横浜市長は、それまでのカジノに積極的な姿勢から、市長選挙時には一転して「白紙」を表明、そして今回の突然の誘致表明。まさに市民を騙した状態です。

神奈川県知事は一貫して、この態度を支持。白紙から豹変した態度についても「市民を裏切って突然表明したというのは違う」と擁護し、会見後に市長が腹立ちまざれに書類を放り投げた姿についても「それだけ大きな決断をされたという事の証」と最大限の理解を示しました。

▼代表質問で民意への態度を問う

私は代表質問でカジノ誘致は「住民に大きく影響を与え、まちの将来をも左右する行政の態度決定については、住民の意向を反映させるプロセスは必須」と指摘し、「今回住民の多くが反対しているという事実を、知事はどのように受け止めているのか」を問いました。

知事は、「林市長が、説明するといっている」



と全く質問に答えられない答弁。

私は、「事後の説明ではなく、自治体の長が、大きな問題の態度決定の際に、住民の声を度外視して事を進めていいのかと聞いている」と再質問しましたが、

また同じ答えを繰り返しました。再々質問もしましたが、同様の答弁。

意識的に逃げたと思います。住民意向を無視していいとはさすがに言えず、さりとして、考慮すべきといえば、林市長の動きに水をさす、その結果のこの態度は、実質的に住民意向の切り捨てです。

▼もはや独裁者

知事は林市長と同じく、住民の声は黙殺し、アメリカのカジノ業者の意向含む政権の意向を実現する事に腐心しています。

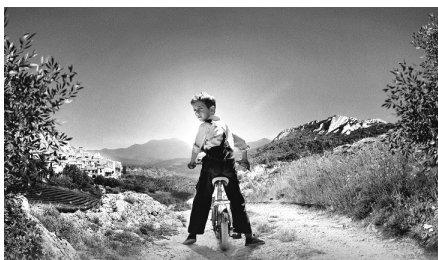
私は改めて、怒りを覚えました。従来から、住民の切実な願いには背を向け、自分好みのヘルスケア政策を振り回し、自治体の役割を形がい化させていると思っていましたが、カジノに関わる一連の態度には、独裁者の姿がダブリました。

カジノはもちろん、林市長も黒岩知事も、その存在を許すわけにいきません。大きな問題で、簡単に民意を切り捨てるのですから。

映画が好き

「今さら言えない小さな秘密」

池田 資子(会員)



暑くて忙しかった夏が過ぎ、心身ともに疲れた。何も考えず、温かい気持ちになれる。そんな映画が観たくなった。

フランス南部の村、タビュランは妻と子供たちに囲まれ幸せに暮らしている。自転車のことなら彼に任せれば大丈夫。村人から信頼される自転車屋。でも、彼には誰にも言えない秘密があった。

村の子供は親の仕事を手伝い、仕事を覚えて、親と同じ仕事に就く。タビュランの父親は郵便配達人で、彼も父親のような優秀な郵便配達になりたいと考える。自転車は郵便配達には必需品。補助輪をつけた小さな自転車に乗って父親の後ろについて家々を回る。しかし、彼は補助輪をはずすと自転車に乗れない。バランスが保てない。自転車に乗れないので友人たちと一緒に走れないし、学

校の行事にも参加しない。理由を作っては自転車に乗ることから逃れ、どうして乗れないのかと、自転車の研究を始めそして、自転車に乗れない自転車屋さんになる。

秘密を話して楽になりたいが、誰にも伝えることが出来ない。妻に嫌われないか、村人に笑われないか。彼は秘密を墓場まで持って行く覚悟をしている。ところが、ある日写真家が現れ、ふたりは友達になる。写真家はタビュランが自転車に乗って颯爽と走る姿を撮りたいという。実は写真家にも秘密が…

人には誰でも秘密がある。勇気を出して話せば、それは「小さなこと」にすぎない。しかし、何故話せないのか。秘密がわかれば周囲の期待を裏切るかもしれないと思うからだろう。秘密を隠そうとする彼の行動を笑いながら、本当の自分を隠して生きることは決して幸せとは言えないのではないかと思う。

美しい村の風景、優しい人々、穏やかで平和な暮らし。時々意思があるかのように動く不思議な自転車。彼は本当の自分に目覚めることが出来るのだろうか。

高麗博物館・特別展示

発見！韓国ドラマ・映画の中の「日本」 紺野貴美子（韓流文化の会 会員）

今こんなときだからこそ

「韓国ドラマ・映画」

今夏「韓流文化の会」が企画立案して、7月10日（水）～12月1日（日）まで「韓国ドラマ・映画の中の『日本』—渡来・交流そして軋轢—」と題して、館内展示を行っています。私個人としては「ただ、韓国のドラマが好き」というだけで「韓流文化の会」のメンバーに加えていただきました。まさか、パネル展示を企画するなんて、考えていませんでした。会を重ねて、みんなで色々話しているうちに「日韓の歴史について、本当のことを来館者に知ってもらいたい」「韓国から、朝鮮から見た日本はどんなふうに描かれているのか」「豊臣秀吉は何故あれほど悪人として描かれるのか」など、たくさんの意見が出ました。最近の日本と韓国政府のギクシャクした関係も報道されています。

第一次韓流ブームから20年といわれます。一時はヘイトデモの影響もあり、寂しくなった新大久保の街に今、第三次韓流ブームでK-POPを中心に再び若い人たちが賑わっています。そんな中、韓国ドラマ・映画ファンは変わらず健在です。TVの番組表をざっと眺めても全く減っていません。もっとも再放送を繰り返しているドラマもあります・・・。

展示の内容

27のドラマ・映画作品を次の3つのカテゴリーに分けて展示しています。

- I 渡来・交流による倭の国づくり<古代>
- II 大陸支配への秀吉の野望<近世>
- III 侵略と植民地支配に抗って<近代>

試行錯誤のパネル準備

思い返してみると「パネルにまとめて展示しよう」と、みんなで決めたのは2016年の夏頃だったでしょうか。パネル作成の経験者は1～2人ではとんどの人は未経験でした。だからこそ決められたのかも知れません。どのドラマ・映画を取り上げるか決めるのも簡単ではなく途中で訂正もしました。韓国のドラマは超長編が多く担当になった人はかつて見たことのあるドラマでも、再度長時間をかけて見直しました。それにしても「みんな韓国のドラマや映画が好き」というのは同じで、月1ペースで進めてきた準備も、いよいよ追い込みで仕上げなければなりません。

パネル展示期間中には、講演会やミニ上映会も予定しています。ぜひ、たくさんの人に講演を聞いて頂きたいし、ミニ上映会にも足を運んでいただきたいです。そして国政とは別の、市民交流のために少しでも役立つなら、私たちの苦勞は報われます。いにしえの民もそうではなかったかと。



WWFK文化行事

高麗博物館特別展見学と韓国料理で望年会

日時：2019年12月1日（日）

集合：高麗博物館のあるビル（第二韓国ビル7階）

新大久保下車徒歩7分）の1Fで11時50分

スケジュール：高麗博物館 ⇒見学（12時～13時） ⇒

13時30分～近くの韓国料理店で望年会（ランチ）

